



シンプルだからー故障が少なく高効率で安全ー

ソルベントリサイクラー

CC70NJ / CC70PJ

自動溶剤再生装置

自動連続式

ミドルタイプ

ハイスピードリサイクル

産廃物の削減・作業環境の改善

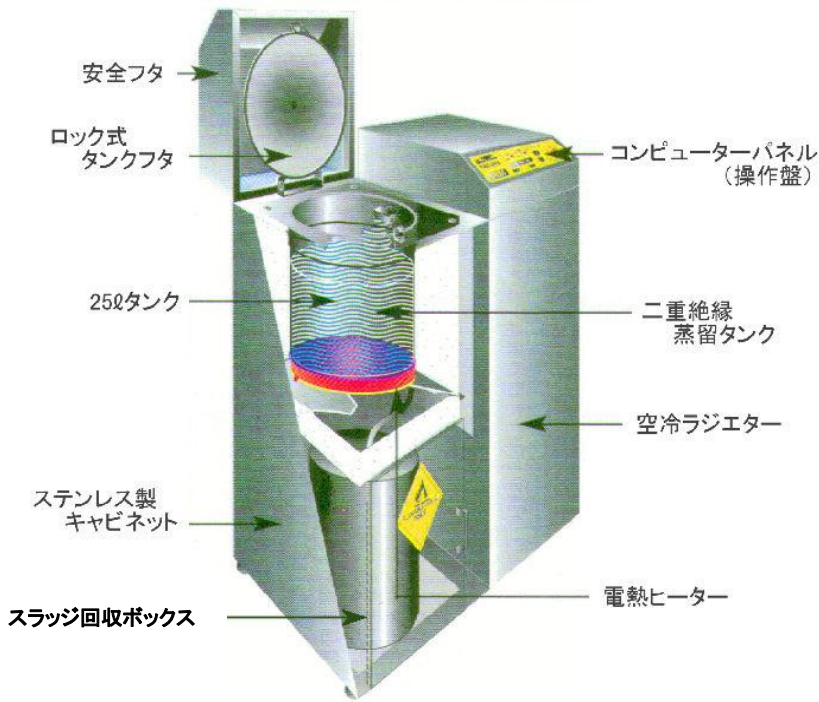
P.R.T.R 法への対応・新液購入費の削減



自動連続式ミドルタイプ

CC70NJ(常圧式) / CC70PJ(減圧式)

基本機能・構造



二重絶縁蒸留タンク内に溜まった廃液は電熱ヒーター（単相 200V）で加熱され、液晶表示パネルに加熱中であることが表示されます。廃溶剤の場合、加熱後約 15～60 分でタンク内の廃液が沸騰し始め、蒸気がタンク内の蒸気取入口より、コンデンサーパイプの中に入ります。自動強制空冷ファンにより、パイプ内の蒸気が冷却され、液体となり、回収缶にきれいな常温のシンナー、洗浄剤等が溜まり始めます。この作業が繰り返される事により再生が完了します。また、すべての機種に自動運転・自動停止機能が装備されています。これはマイコン制御により、蒸留タンク及びコンデンサーパイプの温度コントロールが自動的に行われ、強制空冷ファンの停止で安全性が確認された後、運転が自動停止いたします。

主な特徴

- 無発火電気回路を含む一体型防爆構造
米国・カナダ・ヨーロッパ認定取得
日本の耐圧防爆、本質安全防爆構造に適合
- コンパクト設計なので設置スペースを選びません
- 細かい温度設定が可能
蒸留温度の設定を 50℃～240℃の間で 1℃単位の選択が可能、なおかつ加熱ヒーター出力調整も可能なのでより広範囲な溶剤再生に対応できます。
- 操作方法は簡単です
コンピューターパネルのスタートボタンを押すだけで、自動無人運転ができます。
- ダイヤフラムポンプ内蔵
本装置にはエアー駆動式ダイヤフラムポンプが内蔵されていますので、廃溶剤を蒸留タンク内に自動移送します。
- 後始末も簡単です
蒸留タンク底部に自動開閉式ドレンバルブが装備されていますので、再生作業終了後、液状で残った場合のスラッジを簡単に除去出来ます。（正面扉内）スラッジが固形化する場合には付属の専用ライナーバッグ（耐熱/耐溶剤袋）をご使用下さい。

仕様

型 式	CC70NJ（常圧式） CC70PJ（減圧式）
駆 動 源	単相 200V・最大 3,400W ※圧縮空気 5～6kg/cm ²
構 造 認 証	一体型完全防爆構造
制 御 方 式	マイコン制御（自己診断機能付き）
連続運転時間	最大 24 時間 x 10 サイクル
タンク容量	50 L
蒸 留 温 度	75℃～240℃、1℃単位調節
ヒーター出力	50%～100%単位、10%単位調節
追 炊 き 機 能	0 分～180 分、1 分単位調節
蒸 留 ス ピ ード	10～25 L / 毎時（目安）
材 質	接液接ガス部 : ステンレススチール
寸法(L×W×H)	512×953×1,080 mm
重 量	110 kg

※圧縮空気は、ダイヤフラムポンプを作動する際に使用します。
※特別仕様などのご希望があれば承ります。その際にご相談下さい。

※特殊な溶剤を再生希望の場合は、必ず事前テストをご依頼下さい。（テスト費用は無料です。）

Uniram JAPAN

ユニラム ジャパン 株式会社

〒263-0004

千葉県千葉市稲毛区六方町 90-3

TEL : 043-304-8885 FAX : 043-304-7821

E-Mail : info@uniram-japan.com

URL : www.uniram-japan.com